

大阪市立美術館だより

美をつくし MIWOTSUKUSHI

vol.175

平成23年(2011)3月1日 発行



色絵 桜花柴文皿

鍋島藩窯・盛期鍋島 江戸時代(17末~18世紀) 本館蔵[田原コレクション]

鍋島藩が将軍家や有力な大名・公家への贈答品などとして、佐賀県伊万里市大川内山に所在する鍋島藩窯で制作した七寸皿。鍋島焼の色絵は、染付の縁取りに色釉を充填する中国の豆彩と同様な技法を用いているために華やかで清らかな印象を与える作品が多く、本器もその典型作といえる。